

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	社会福祉法人正道会 ピノキオプラス登戸
------	---------------------

公表日 年 月 日

利用児童数 年 月 日 回収数

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%				・広い空間ですごせている。 ・広い部屋だと思ふ	子ども一人ひとりの支援内容を鑑みて、複数の活動場所から最適なスペースで支援を実施しています
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	93%	7%				・国の基本配置と、加算対象の職員を配置しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	86%	7%		7%	・毎回同じ環境で分かりやすいと思ふ。	・複合型の施設であるゆえの難しさはありますが、子どもに分かり易い視覚提示や動線づくりを心掛けています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%					・朝夕に清掃を職員で分担しながら行っています。
適切 な支 援の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%				・熱心に支援してくださり、小さな変化に気付いてくれる。 ・行動の理由を分かり易く説明してくれる。 ・洞察が素晴らしいと感じる。	・個別新計画に基づきつつ、日ごろから支援者同士で話し合っており、その時々の子どもの必要な支援となるようにしています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	86%	14%				支援プログラムは、実際におこなっている支援を体系的にまとめています。このプログラムを、随時ブラッシュアップして行っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%				・かなり細かく聞き取りが行われ、課題が拾われた計画になっている。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	93%	7%				児童発達支援ガイドラインに基づき、適切かつ、お子さんそれぞれに合った形で支援の内容を決定しています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	79%	14%		7%	・子どもが飽きないようなプログラムが設定されている。	・様々な活動を行っています。中には固定化された活動が安心に繋がるお子さんもいます。積み重ねの中からも、幅を広
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	21%	7%	21%	50%	・放デイの子と時々交流の機会が作られるようになった。 ・利用を始めたばかりのため不明。 ・個別のため、そういった活動はないと認識しています。	・当法人の『みんぷれ登戸(学童)』のお子さんと交流を行うことができました。一緒にゲームなどを行う中で、当事業所を利用するお子さんが、役割を持って参加できるように支援しています。
保 護 者 へ の 説 明	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					・「放課後等デイサービス計画」は「個別支援計画」を指します。個々に合わせた支援計画に基づいた支援を行っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	50%	7%	7%	36%	・研修会等には参加できていない。 ・懇親会での情報提供はあるが、年2回なので少ないと感じる。 ・相談すれば家族に対しての支援も対応頂けると思っています。	保護者会を実施しています。保護者様に事業所で大切にしていることなどをお伝えし、共に子どもの育ちを支えられるように努めています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	86%	7%		7%		・HUGでのご連絡の他に、日々の情報共有も大切にして参ります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	71%	14%	7%	7%	・何かあればすぐに相談ができる環境です。 ・毎回フィードバックでかなりできていると思ふ。	・個別支援計画は概ね6か月に一回以上モニタリングをすることが決まりとなっています。個別支援計画作成の時期に合わせて年に2回面談を実施しています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	79%	7%		14%		当法人の目標の一つである「共育」につながるよう、常に受容的に、共に子どもの育ちを支えるという意識を持って支援をおこなっています。

等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	64%		7%	29%	・保護者同士の交流がある。 ・保護者会には参加できていない。	・今年度も、懇親会を開催しました。体制上、お子さんの預かりを行えなかった為、今後はより参加しやすい環境を整備していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	57%	14%	7%	21%	・保育園の見学や悩み相談等、迅速に対応いただいている。	子どもや保護者の方からのお申し出については、児童発達支援管理責任者が窓口となり、事業所全体で改善に向けて取り組めるようにしています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	79%	7%		14%		ICTシステムも活用しながら、お子さんの現状を共有できるようにしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	64%	7%		29%	HUGでフィードバックが適確にされている。	ホームページ等に支援の方針を明記するとともに、日ごろの活動の様子はSNSを活用しながら発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	86%			14%		個人情報、守秘義務を順守しながら厳重に管理しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	71%			29%		各マニュアルを策定しています。研修・訓練を行っています。周知は至らない点があったかと思います。より周知に繋がられるよう対応していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	57%	7%		36%	・現状1回のみ参加した。	・火災や地震などを想定し、年に3回避難訓練週間を設けて実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	76%		14%	7%	・日常的な周知はあまりない気がする。 ・計画についてお知らせいただいた覚えがない。	安全計画は必要に応じて閲覧できるようにしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	64%	7%		29%	まだその状況になっていないので分からない。 ・事故やケガ等の事案の経験がないため分からないが、速やかな連絡は頂けると思います。	事故が起こらないよう、日々ヒヤリハットを記録、共有するなどして予防に努めています。また、事故が発生した際には適切にお伝えできるようにしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%				・とても楽しんで通っている。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%				・毎回とても楽しみにしています。	今後もお子さんや、保護者の皆様に安心してご利用して頂けるように、ご意見を大切にしながら支援を行っていきます。